

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月6日	記入者	大貫 孝夫	連絡先	5233	
平成18年度部名	生涯学習部	課名	スポーツ課	課長名	安本喜忠	
平成19年度部名	生涯学習部	課名	スポーツ課	課長名	西原巧	
事務事業名	県立相模原球場管理運営費負担					
予算上の事務事業名	県立相模原球場管理運営費負担金					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15220		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります					
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興					
施策名	第2施策 スポーツ・レクリエーション施設の整備					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
神奈川県立相模原球場の指定管理料の負担に関する協定						
3 個別計画の概要			概要			
計画名	スポーツ振興計画～地域スポーツ活性化プラン～			市民自らがスポーツへ取り組むことを基本として、地域におけるスポーツ環境の整備、青少年期のスポーツ環境の整備などを基本目標に各種施策を推進する。		
計画年次	16	年度～	25	年度		
4 事業形態の区分		助成(給付・補助・貸付)		5 事業開始年度		平成18年度
6 事業概要						
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象 (誰、何)		
市民の余暇活動、健康増進のための生涯スポーツの場の確保及び専門的な競技スポーツの場の確保するため、神奈川県内の事業に協力するもの。				神奈川県教育委員会		
(3) 平成18年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。						
神奈川県教育委員会が運営する県立相模原球場の維持管理費について、一部を負担した。						
神奈川県への負担金 17,800千円						
＜参考＞ 県の指定管理者制度導入以前(平成17年度)においては、市が県より管理を受託していたため、県立相模原球場管理運営事業として事業を実施していた。						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
なし						
8 事業費の推移 [単位：千円]						
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	17,840	18,000	18,000	
一般財源	0	0	17,840	18,040	18,040	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	40	40	40	
事業コスト合計	0	0	17,880	18,040	18,040	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	管理運営費負担金			対象名称 と単位	負担金(円)	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	17,840	18,040	18,040	
対 象 数	0	0	1	1	1	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	17,840,000	18,040,000	18,040,000	
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.01	1.00	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	負担の件数	指標式と指標の説明	負担件数÷負担予定件数×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	1.0		
目標	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	年間利用者数（人）	指標式と指標の説明	年間利用者数÷H13からH17の平均利用者数×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	57,580.0		
目標	0.0	0.0	39,257.0	39,257.0	39,257.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	146.7		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果享受している。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		市内では、プロ野球にも対応することのできる唯一の施設であり、県立の施設ではあるが、市民にとっても貴重な施設となっている。このため、今後についても、県との連携により球場を運営するものと考えている。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策 施設の老朽化が進んでいるため、施設改修を県に働きかけるなど、より良好な施設環境の確保に努める。			1 5 課題として認識されたこと 施設の老朽化が進んでいるため、施設改修を県に働きかけるなど、より良好な施設環境の確保に努める。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			